

□ 要請番号 (JL52417A31)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マラウイ	H133 感染症・エイズ対策		グループ型	交替5代目	2年	・2017/3 ・2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治体・農村開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ムズズ市役所保健局

3) 任地 (ムジンバ県ムズズ市) JICA事務所の所在地 (リロングウェ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 5.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ムズズ市役所保健局はムズズ市の中心部に位置し、地域住民約20万人の一般保健行政、感染症対策及び保健関連活動のNGO/CBO(地域住民組織)の管理・監督業務を行っている。これまで派遣されたエイズ対策JVは、市内にある120以上のHIV関連グループからの毎月のレポート回収とデータ入力、また、地域住民を対象としたHIV/エイズ予防啓発活動に取り組んできている。エイズ対策グループ型派遣として、現在、同県南部ではJV4名、北部ではJV2名が活動中。また、同県北部では、2016年より公衆衛生グループ型派遣のJVを派遣予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ムジンバは全国でも最も面積が広い県である。広大な地域に人口が散在しているため交通・情報通信に困難があり、行政によるサービスを末端まで浸透させることが難しい。また他の地域と比較して内外援助機関による支援も手薄である。そのため、既存の地域住民組織(CBO)の運営能力を強化し、住民自らが主体的にHIV/エイズの予防啓発、陽性者に対するサポート等を行えるようになることを目的とし、グループ型派遣が2007年に開始された。現在は県南部の村落4地域で感染症・エイズ対策JVが活動中であり、学校における性教育やコミュニティでの予防啓発等を行っている。その活動をさらに同県北部地域へ拡大するため、2016年よりグループ型として同地域での活動を開始したが、活性化にはさらに時間を要することから後任が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先のスタッフ及び地域のCBOメンバー等と協力して、以下の活動を行う。また、グループ型派遣の一員として近隣地域のJVと連携して活動し、相乗効果を発揮させる。

1. 地域住民へのHIV/エイズ対策サービス(予防啓発、性教育、検査、治療継続のためのフォローアップ、陽性者ケア等)の活性化を図る。
2. 行政機関、ヘルスセンター、CBO、NGO等の各ステークホルダー間の連携を促進する。
3. 保健局内の県エイズ対策委員会におけるエイズ関連データ管理等の業務を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

【同僚】

県エイズ対策コーディネーター (大卒、40代男性)
ヘルスワーカー (HSA) (高卒レベル)

【活動対象者】

地域住民など

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]： (温暖冬季少雨気候) 気温： (10～30℃位) [電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (不安定)

【特記事項】